

『桜の来たる道』

～ ヒマラヤザクラ から 北海道 エゾヤマザクラ へ ～

桜は日本で古くから愛されてきた樹木ですが、桜はどこからやってきたかご存知ですか？長年、桜の調査研究を進めてこられた染郷博士は、そのルーツが、ネパールのヒマラヤザクラであると判定しました。

ヒマラヤに生育するサクラが、悠久の時間をかけ、どのようにして分布を拡大し、ユーラシア大陸を経て、日本列島の北方の地まで広まったのか？

今春、北海道のエゾヤマザクラとヒマラヤザクラとの近縁性を調査するために、染郷博士が帯広にこられることになりました。その貴重な機会に、ロマンあふれる研究経過を講演していただく機会を設けましたので、奮ってご参加ください。



講師： 染郷 正孝 博士 サクラ研究 30 年
元森林総合研究所樹木研究室長
元東京農業大学教授

日時： 平成 28 年 5 月 7 日（土曜日）
13:30～15:00

会場： 帯広の森・はぐく〜む

帯広市南 9 線 49 駐車場有り

帯広駅からバス

（大空団地線 大空入口下車約 10 分）

定員： 先着 80 名 参加費： 無料



主催： 帯広の森・はぐく〜む

後援： 帯広市、日本花の会、北海道さくらの会、日本樹木医会北海道支部、
北海道森林インストラクター会

申込み： 氏名、住所、連絡先 Tel 又は E-mail を

『帯広の森・はぐく〜む』： E-mail info@haguku-mu.net

Tel: 0155-66-6200 Fax: 0155-47-3622

又は、『北海道森林インストラクター会』帯広 小宮

E-mail: yfyfw915@ybb.ne.jp Tel/Fax: 0155-47-1840

